

発行 株式会社 昭和土木設計

岩手県矢巾町流通センター南4丁目1-23

Tel 019-638-6834 Fax 019-638-6389

～高速道路のナンバリング表記について～

〇はじめに

日本の高速道路の延長は四半世紀で2倍以上となるほど、急速に交通ネットワークの充実化が進んでいます。加えて、近年、訪日外国人旅行者は増加傾向にあり、今年は、東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、さらに多くの外国人旅行者が日本に来ると見込まれます。国土交通省では、平成28年より、同大会の開催を念頭に、「高速道路ナンバリング」を導入しています。

今回は「高速道路ナンバリング」について取り上げていきたいと思います。

〇高速道路ナンバリングとは

高速道路に路線番号を付し、路線名に併せて路線番号を用いて案内する「ナンバリング」を導入することにより、訪日外国人をはじめ、すべての利用者にわかりやすい道案内を実現します。

高速道路ナンバリングの対象路線となっているのは、高規格幹線道路網（高速自動車国道および、一般国道自動車専用道路）と、この道路網を補完して地域の高速道路ネットワークを形成する路線です。高規格幹線道路網から主要な空港や観光地へのアクセスとなる高速道路ネットワークを形成する路線も含まれます。

〇高速道路の路線番号

高速道路の路線番号は地域でなじみがあり、かつ国土の根幹的な路線の既存の国道番号（2桁以内）が活用されています。例えば、東北であれば、国道4号が縦貫しているため、東北自動車道の路線番号はE4とされています。

路線番号は原則2桁以内となっており、道路種別や機能をアルファベットで示しています。頭に着けられたEは高速道路（Expressway）を意味しています。その他、グループ化される路線には、路線番号の最後に「A」、環状道路には、路線番号の頭に「C」が付けられています。



図：高速道路ナンバリングイメージ

〇高速道路ナンバリングの活用

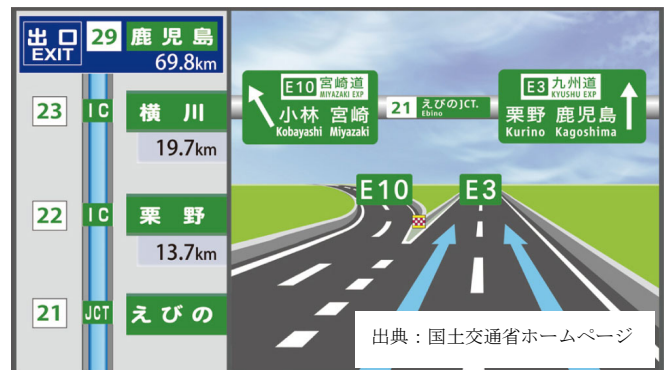
ドイツ、フランス、イタリア、イギリス、アメリカなど世界の主要国では、日本よりも早く高速道路ナンバリングが実施されています。各国において、高速道路ナンバリングは、地図、カーナビゲーション、ルート検索、観光施設への案内、事故や渋滞などの交通情報など様々な分野で活用されています。

日本においても同様に地図やカーナビゲーションなど様々な分野における活用を進めています。

●地図への活用イメージ



●カーナビゲーションへの活用イメージ



〇おわりに

今回は高速道路のナンバリング表記について簡単に紹介しました。しかしながら、わかりやすい道案内は高速道路のナンバリングだけでなく、その他の標識や地図、様々な案内が結びつくことで実現するものです。

道案内にかかわるものだけではなく、規制標識などについても、実際に海外のものと違うことで、訪日外国人にとってはわかりにくいと感じるものも多いようです。

今後、我が国の交通案内がすべての利用者にとってわかりやすく、使いやすいものになることを期待したいです。

参考：国土交通省ホームページ

株式会社 昭和土木設計の紹介

弊社は、道路・河川・橋梁等の計画・設計、GIS、ITソリューション等の業務を行っております。

”なんでもインフォ”のバックナンバーについては<https://showacd.co.jp>をご覧ください。